

一九七〇番

見渡せば 向かひの野辺の なでしこが 散らま
く惜しも 雨な降りそね

一九七一番

雨間明けて 国見もせむを 故郷の 花橘は
散りにけむかも

一九七二番

野辺見れば なでしこが花 咲きにけり 我が待
つ秋は 近付くらしも